

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	上野駅前歩行者専用道等の維持管理					所管	都市づくり部 土木課	
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 平成 1 年度	
		[小 柱]					[終了予定] - 年度	
		[施 策]						
根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	道路法					
事業対象	一般区民、道路利用者							
事業目的	上野前歩行者専用道(ペDESTリアンデッキ)、東西連絡路上野公園通り横断橋の維持管理を行い、利用者が安全かつ快適に通行できる環境を確保する。							
事業内容	1、清掃業務：日常清掃、定期清掃 2、点検業務：エスカレーター、エレベーターの法定点検、給水装置、ろ過器の点検 3、施設管理：エスカレーター、エレベーターの運行管理、巡回警備 4、フラワーポット：花卉(かき)植替え、地被植付け・補植、花壇管理 5、その他修繕工事：エスカレーターの修理、その他の区管理機器の修繕工事							
委託の有無	一部委託	委託内容		施設管理及び保守点検業務委託、清掃業務委託等				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	歩行者専用道清掃回数	回	412	412	412	412	
		エレベーター、エスカレーター点検回数	回	40	40	40	40	
	成果指標							
	決算額	(単位：千円)						
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)	69,121					
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)	61,173					
		その他のコスト(扶助費・補助費など)	70,964					
		総経費	8,331					
	財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)	5,614					
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)		6,242						
一般財源(区負担額)		45,352						
前回評価から改善した事項	なし							
評価の視点	必要性	3	区の表玄関である上野駅に直結する施設のため、清掃や警備の質を維持しなくてはならない。また、設備の老朽化が進む中、日々の維持管理や修繕の積み重ねが事故を未然に防いでおり、必要である。					
	効率性	3	点検時の実状に合わせた維持管理により、コスト削減や平準化につなげている。大きな変化はない。					
	手段の適切性	3	定期的な清掃、点検により、修繕箇所を早期に発見し、適時修繕を行うことで、利用者に安全かつ快適な環境を提供している。					
	目的達成度	4	清掃、エレベーター等の点検・管理を実施し、利用者が安全かつ快適に通行できる環境確保に努めた。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
エスカレーター、エレベーター等、区所有部分の経年劣化が進んでおり、利用者の安全のためにも、大規模改修工事を視野に入れつつ、計画的に保全を行う必要がある。						維持		